11 「丁未（ひのとひつじ）」を読み解く～自分の灯を育てる年に～

2月18日　木曜日　　夜の講座

18：30～20：30（開始時間が通常講座と異なります）　　託児なし

講師　美術家・日本画作家・手相占い師・宿命鑑定師　田中（たなか）　あつこ

2027 年の干支は「丁未」。丁未は、“静かな火”を象徴する年。この年は、外側は穏やかでも、内側には強い想いや意志を持ち、自分にとって本当に大切なものを育てていく力が高まると言われています。

この講座では、丁未とはどんな年になるのかを陰陽五行をもとに読み解き解説します。

また、丁未のテーマをヒントに色や形を使ったとてもやさしいアートワークを行い、思考ではなく感覚から“今の自分のこころ”を表現してみます。

2027 年の「丁未」の年を理解し、自分らしいペースで心を育てていきましょう。初めて生涯学習講座を受講する人にもおすすめです。

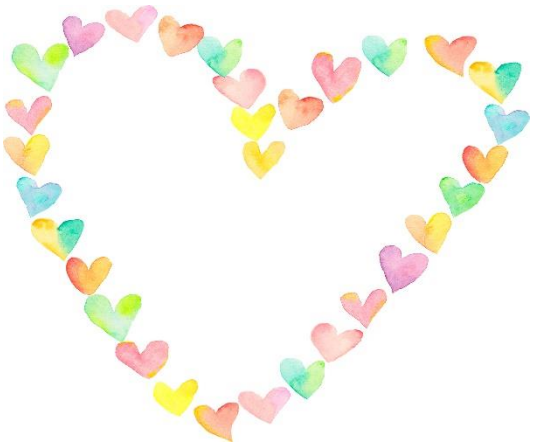
- 丁未の年とは？（干支と五行のお話）
- 静かな火と私たちのこころ
- アートワーク：「自分の中の灯を描く」
  ～描いた灯から感じる、自分の本音やこころのテーマ～
  ～これから育てたい想いを言葉にする～

◆持ち物
筆記用具

定　員　8人

費　用　1，100円　【内訳】受講料650円、教材費450円

会　場　サンライブ3階　講座室1



講師プロフィール

美術家・日本画作家・手相占い師・宿命鑑定師

田中　あつこ（たなか　あつこ）

愛知県出身。東北芸術工科大学大学院日本画領域修了後、同大学日本画研究室の副手をしながら、山形県の旧小学校にて、芸術を取り入れたイベントや展覧会、アート作品制作などを通じて、多世代、多分野の方々との交流拠点を作るための活動を行ってきた。現在は地元愛知で墨や絵の具を使ったライブペイントなどで作品制作を行っている。

お寺や道路を舞台に、さまざまな素材を使った気軽に楽しめるアートの講座を開催。

クエスト総合研究所にて、アートセラピーを学ぶ。現在アートセラピー初級認定。

中国で約 2,500 年前に起こった東洋哲理を学び、陰陽五行の考え方を元にした宿命鑑定も行なっている。(株式会社多聞認定鑑定士)

また、学生時代に受けた手相占いをきっかけに、手相が様々な意味を持つことに興味を持ち、占いによって表れた意味が、笑顔のきっかけとなるような占いを目指してイベントを中心に手相占い師として活動している。